

**■ランプ交換について** △注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

# KOIZUMI コイズミ 照明器具 施工取扱説明書

型番 AB54170・AB54171・AB54176・AB54177・AB54182・AB54183

- △警告 指定のランプ以外は使用しないでください。
- 間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。
- LEDにはバラッキがあるため、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源の時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。



## 2 古くなったランプを取り外す

- ・器具の汚れは軽いため、柔らかい布でよく拭いてください。
- ・シンナーやはねり等の揮発性のものの中性洗剤よりも、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

## 1 電源を切る

## 4 使用済みのランプは必ず市町村の指示に従い、処理してください。

△新しいランプを取付ける		△古いランプを取外す		4 使用済みのランプは必ず市町村の指示に従い、処理してください。		1 電源を切る		2 古くなったランプを取り外す		3 新しいランプを取付ける		■ランプ交換について	
△注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。	△注意 ランプが点灯する表示付スイッチが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。	△注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。											
△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。
△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。
△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。	△注意 ランプを左に回して取外す。

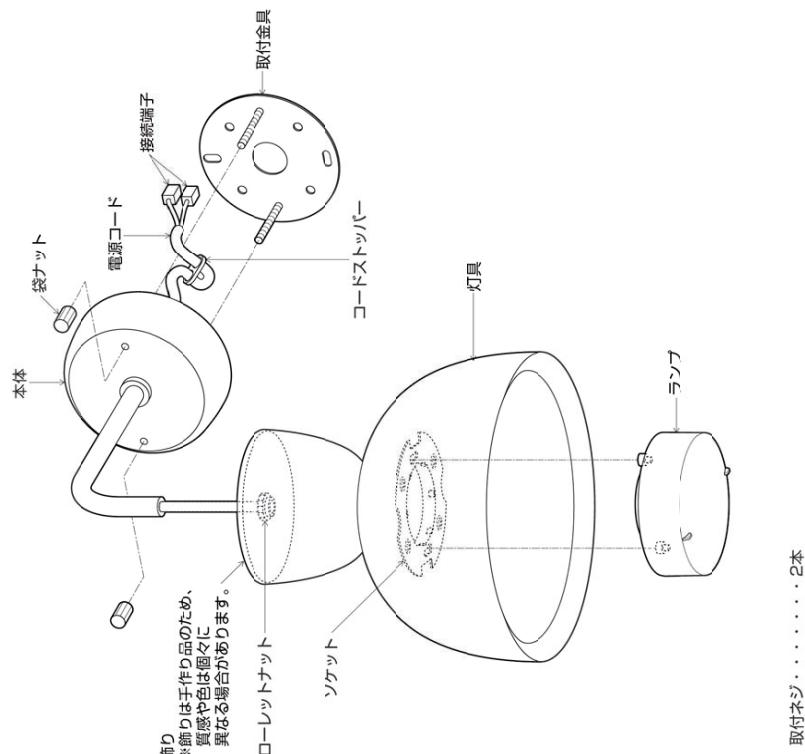
## 1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

### 2 取付面がクロス貼りの場合

接着剤が十分に乾燥してから器具を取り付ける。  
変色やサビの原因になります。

#### ■施工手順 △ 注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

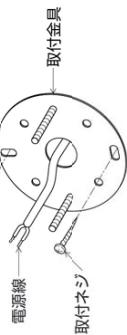
※この図は一部抽象化した普通部品図です。  
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



〈付属部品〉  
取付ネジ···2本

## 1 取付金具を取付ける

取付金具に電源線を通し、取付ネジで取付ける。



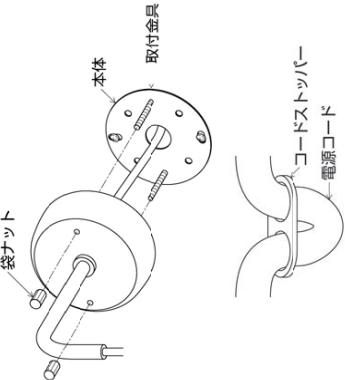
## 2 電源線を接続する

ストリップケージに合わせて電源線の被覆をむき、  
接続端子に確実に差し込む。  
△ 警告 電源の接続を行なつてください。  
接続が不完全な場合は火災の原因になります。



## 3 本体を取付ける

本体を取付金具に合わせ、袋ナットで取付ける。



電源コードの長さをコードストッパーで微調整する  
ことができます。

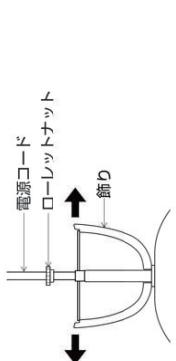
## 4 ランプを取付ける

ランプのピンをソケットのダルマ穴に合わせて押しつけ、“カチッ”と音がするまで右に回して取付ける。  
※ランプの取付けの際、ランプから手を離さないでください。落下によるけがの原因になります。

## 5 点灯の確認を行う

#### ■器具の傾き調整について

- 器具が傾いた場合、ローレットナットをゆるめ、飾りをスライドさせて調整してください。調整後、ローレットナットを締め付けてください。



## ! 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

- 使用上のご注意
  - 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
  - 器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
  - 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に入れる場合があります。
  - 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品を離してご使用ください。
  - 器具と音響製品を離してご使用ください。
  - 電源OFF時に表示が点灯するタイプを使用する場合、壁スイッチの使用は5個までとしてください。壁スイッチを6個以上使用される場合は、表示が点灯するタイプ以外のスイッチを使用してください。